

当院新型コロナウイルス感染症の発生について (第2報)

12月7日に当院より他院に転院した患者様に新型コロナウイルス感染が確認されました。その後当医院では、当該患者様にご利用になられた病棟のスタッフ 55名、リハ科職員 23名、医師 8名、入院患者様 38名、計124名に対し、順次 SmartAmp 法または PCR 法による新型コロナウイルス核酸検査を行い、12月10日までに全員の陰性を確認いたしました。

当該患者様は、10日間発熱のないことを確認した後に病棟移動やリハビリテーション室でのリハビリを行っておりますので、現時点でクラスター発生の危険性は無いと判断しておりますが、念のため3階病棟の利用制限を12月17日まで継続し、慎重に経過観察を続けてまいります。

患者様、ご家族の皆様には今しばらく、ご心配とご不便をおかけすることになり、誠に申し訳ございません。

また、大学病院からの医師派遣が一時休止となり、外来の一部診療に支障が出ております。当院をご利用いただいている皆様にはご不便をおかけいたしますが、できる限り常勤医で対応させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年12月11日

大倉山記念病院長 坂口 淳